

2020.11  
(公社)富山県薬剤師会  
広報誌

# とみ やく 富 薬

11号

第42巻  
No.376



オリーブ *Olea europaea* L. (モクセイ科 *Loleaceae*)

**生 薬** オリーブ油 少し色づいた実をよく洗って粉碎し、遠心分離機で液体と固体に分け、液部を静置し油分と水分に分ける。沈殿物と水分を除きフィルターで濾過して不純物を除く。

**成 分** 脂肪酸類：oleic acid, palmitic acid, stearic acid, linoleic acid, linolenic acid、フェノール類：hydroxytyrosol, oleocanthal 等。

**効 能** 皮膚保護剤として日焼け炎症の防止、やけど、かぶれに用いる。軟膏剤、硬膏剤、リニメント剤の基剤に用いる。



テーブルオリーブ

元富山県薬事研究所  
薬用植物指導センター

村上守一氏 写真撮影

## 〇〇表紙について〇〇



主に地中海沿岸で栽培されるオリーブは温暖な気候、寡雨、アルカリ土壌を好みます。樹高2-7m、寿命が長く、時には18m、直径1mにもなる常緑高木です。木質は硬く、緻密で耐久性に優れ、家具や轆轤細工、彫刻素材に用いられています。葉は対生、狭長楕円形で全縁、厚い革質で表面は光沢のある濃緑色、裏面は細毛が密生して銀白色。5-7月頃葉腋に総状の円錐花序に10-30個の白色から帯黄白色の小花を咲かせます。果実は10-11月に完熟し黒紫色になります。果形は球形、心臓形、卵形、長卵形、曲長卵形、倒卵形と品種によって様々で、大きさも1-15gと品種間の差があります。油の精製は熟した果実を採取し、洗浄、葉などを取り除いた

後破碎、遠心分離機で固体、油、水分を分け、静置した後沈殿物を取り除きます。テーブルオリーブスと言われる食用オリーブは塩漬け、オイル漬けにされます。2%ほどの水酸化ナトリウム溶液につけ脱渋し、2-8%の塩水につけて前発酵、1-2%の砂糖水につけて密封して発酵させます。最近は発酵前の塩蔵品も好んで食べられます。

約6000年前にはシリア、イスラエルなどで古くから栽培された果樹であったため原産地ははっきりしません。しかし野生オリーブの分布からトルコ南部からシリアなど小アジアの地域であったと推測されています。『旧約聖書』の「創世記」に大洪水の後、ノアが船から放った鳩がオリーブの葉をくわえて帰ったこと、『新約聖書』の「ルカによる福音書」に「主が、貧しい人々に福音を伝えるようにと、私に油を注がれたのだから、主は私を遣わされた」と記され、オリーブは古代イスラエルでは信仰にかかわる重要な作物であったことが分かります。

イスラエルから伝わったと思われるクレタ島では、痩せた土地と温暖な気候が適したためか、栽培が盛んになり、ミノス文明の初期(BC3000頃)から主要な農産物となり、BC16Cにはフェニキヤ人によりギリシアに伝えられ、ローマやシシリーへ、更にガリア(フランス、スペイン)に伝わり、地中海周辺に広まったと考えられています。別にエジプトを経て北アフリカからスペインへのルートもあったようです。

ギリシアでは多くの神話に登場しているように、盛んに栽培されるようになりました。食用、灯火用、儀式用として重要であったオリーブは薬用としても用いられていました。ディオスコリデス(40-90)の『薬物誌』に「オリーブ油 最も成熟し、最も油脂分の多いものが薬用に最適である。一般に油は、どんなものでも熱感を引き起こし、緩和させる作用があり、体を寒さで冷えやすくなるのを防ぎ、体の各種の行為をより円滑にする。胃腸にもよく、機能を緩和させる作用があるので、医薬品に配合すると、その潰瘍形成作用を和らげる。解毒にも用いられ、毒物摂取後、直ちに飲み込んで再び嘔吐するとよい。……これには虫下しの薬効もある。同様に用いれば疝痛のある場合にとくに効果があり、古くなったものはより強い温薬となり、またより激しい散らし薬ともなる。これは視力を増強するための軟膏ともなる」と様々な使い方が記されています。

古代ローマでもオリーブは重要な植物で、プリニウス(23-79)は『博物誌』に「最も有用なのがomphacium(まだ白い実を搾って作る)で、菌莖によい。口に含めば他のオリーブ油よりも菌の色を白く保つ。発汗を抑える効果もある。野生オリーブの油は(栽培用より)ずっと強く、効き目が大きい。菌を強くするためにこれで口をゆすぐ。その葉をブドウ酒と一緒に、癩疽(手足の指先の化膿性炎症)や癰、そしてあらゆる腫物にあてがう。野生オリーブの葉を煎じたものと、野生オリーブの樹液を眼の薬に混ぜる。耳から膿が流れ出る場合でも、それを蜂蜜と一緒に耳の中に入れて効果がある」と述べています。(村上守一 記)